

本箱

本学の先生方が
執筆された新刊情報

(価格は税別)

小宮 秀陵(言語文化学科准教授)分担執筆

『多元的中華世界の形成
— 東アジアの「古代末期」—』

臨川書店 2023年2月 5300円



宗教・社会・文化が大きく揺れ動いた東アジアの3～8世紀を「漢文化の継承と変容の時代」としてとらえ、周辺世界とのかかわりから歴史の展開を再定義する一冊。

金 秀晶(言語文化学科教授)共著

『韓国語コミュニケーションレシピ(初級)』

博英社 2023年3月 2300円



初めて韓国語を学ぶ方に向けた入門教材で、発音、語彙、文法の基本、韓国文化まで、幅広く学べます。場面を想定した練習問題やよく使う表現なども収録した実践的な内容です。

金 秀晶(言語文化学科教授)共著

『もうできないなんて言わせない韓国語
— 初級から中級編 —』

白帝社 2023年4月 2600円



韓国語中級を目標とする学習者のための教材として、求められる語彙や詳細な文法解説はもちろん、その用法を豊富な例文と共に提示。様々な練習問題や課題も設けています。

石井 保雄(法律学科教授)共編著

『トピック労働法(第2版)』

信山社 2023年4月 3200円



若者目線で働くことの意味を考えるトピック、AI(人工知能)や少子化といった問題の影響も視野に、労働法の「今」と「これから」を学ぶ、労働法テキストの最新第2版。

山口 誠(交流文化学科教授)分担執筆

『吉見俊哉論
社会学とメディア論の可能性』

人文書院 2023年5月 4500円



数々の分野で新たなテーマと方法論を切り開き、いまなお前進を続ける吉見俊哉。その膨大で多様な研究の核心を読み解き、引き継ぎ、発展させるための研究書です。

柴田 守(法律学科教授)共編著・安部 哲夫(名誉教授)共著

『女性犯罪研究の新たな展開 岩井宜子先生
傘寿・安部哲夫先生古稀記念論文集』

尚学社 2023年5月 7000円



著名な2名の碩学の傘寿と古稀を祝う、女性犯罪研究のマイルストーンとなる論文集。女性による犯罪や女性犯罪者の処遇などをテーマにした論文集と共に今後を語り合う座談会を収録しています。

木藤 茂(総合政策学科教授)分担執筆

『ミクロ憲法学の可能性
—「法律」の解釈に飛び込む憲法学』

日本評論社 2023年5月 6500円



雑誌『法律時報』の連載企画の書籍化。憲法学の基調報告、他の法学分野からのコメント、憲法学からの再応答、という形で「対話」が行われます。木藤教授は行政法学の見地から国の行政組織についてコメントしています。

安部 哲夫(名誉教授)共編著

『ビギナーズ刑事政策(第3版補訂版)』

成文堂 2023年5月 3000円



初学者向け刑事政策の基本書。令和4年の刑法の一部改正(懲役刑・禁固刑の廃止と、新たな拘禁刑の創設)に合わせた修正と共に、個別犯罪の現況や数値を最新化した補訂版です。

安部 哲夫(名誉教授)分担執筆

『ビギナーズ少年法(第3版補訂第2版)』

成文堂 2023年5月 2900円



めまぐるしく変化する少年司法の全体像を捉え、海外との比較や少年非行の分析も試みる一冊。「特定少年」を設けた令和3年の法改正と、令和4年の刑法の一部改正に対応しています。

白川 貞子(交流文化学科非常勤講師)訳
(ジェロルド・J. クライスマン、ハル・ストラウス著)

『境界性パーソナリティ障害の世界
I HATE YOU DON'T LEAVE ME』

翔泳社 2023年6月 2400円



研究が盛んなアメリカの最新治療と豊富な臨床例を専門医が紹介・解説する、「境界性パーソナリティ障害」研究のバイブルともいえる『境界性人格障害のすべて』の加筆修正版です。

高安 健一(経済学部教授)著

『半径3キロのPBL 埼玉県草加市で
挑んだSDGs地域連携の記録』

幻冬舎 2023年6月 900円



教育界で流行のPBL(プロジェクト型課題解決学習)。それを通じて学生は何を学び、いかに成長するのか? 普通の大学生と普通の教員が挑戦したゼミ地域密着PBLの記録です。

森永 卓郎(経済学科教授)著

『ザイム真理教
—それは信者8000万人の巨大カルト』

三五館シンシャ 2023年5月 1400円



最近、ネットの世界で財務省を揶揄して使われる「ザイム真理教」という言葉……我が国の財務省の「教義」が国民生活に与える影響や問題点を、やさしく、やわらかく、面白く伝える一冊。

古田 善文(名誉教授)監修

『一冊でわかるオーストリア史』

河出書房新社 2023年6月 1700円



オーストリアとはどういう国か? いかにして永世中立国となったのか? その歴史を図やイラスト、コラム「そのころ、日本では?」などとともに、わかりやすく丁寧に描かれます。

黒川 文子(経営学科教授)監修

『イラストしごと事典2
自動車がいみんなに届くまで』

文研出版 2023年7月 3000円



子どもたちの身近にある「もの」が生み出される背景を、そこに関わる人々に焦点をあて解説するシリーズの第2巻、テーマは「自動車」です。子供たちが知らない仕事の裏側を紹介します。

犬井 正(名誉教授)著

『土と肥やしと微生物』

農文協 2023年9月 2200円



北武蔵野で360年以上にわたり受け継がれる「武蔵野の落ち葉堆肥農法」。FAOの世界農業遺産にも認定されたこの農法について、土壌生態学や欧州との比較など、様々な側面から探求します。